

株主のみなさまへ

第69期上半期のご報告

平成27年4月1日から平成27年9月30日まで

株式会社 **キング**



取締役社長
山田 幸雄

株主のみなさまには、ますますご清栄のことと心よりお喜び申し上げます。平素は温かいご支援を賜りまして、有難く厚く御礼申し上げます。ここに、第69期上半期(平成27年4月1日から平成27年9月30日)における当社グループの概況につきましてご報告申し上げます。

当上半期におけるわが国経済は、政府や日本銀行による経済・金融政策を背景に、企業収益や雇用情勢の改善は見られましたが、一方で、円安による物価の上昇や中国経済をはじめとする海外景気の下振れ懸念等により、景気の先行きは極めて不透明な状況で推移いたしました。

消費税増税後の影響から脱しつつある中、インバウンド需要を含め一部の高額品需要が好調に推移する反面、アパレル業界におきましては、物価上昇や実質所得の伸び悩みから消費者の節約志向が依然として根強く、非常に厳しい経営環境が続いております。

このような環境のもと当社グループでは、お客様にご満足いただける「強いものづくり」に基軸を置き、独自性・複雑性の徹底追求、高品質・高感度な商品作りに引き続き注力すると共に、店頭運営力の更なる向上、生産管理の強化、経費の節減に努め、更に売上高の拡大に向けてショップ開発を推進いたしました。

しかしながら、売上高は前年同期比4.3%減少の57億69百万円、経常利益は前年同期比26.7%減少の4億81百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比23.1%減少の3億15百万円となりました。

事業セグメント別の状況は以下のとおりであります。
(アパレル事業)

「強い商品力」がアパレル事業の大前提であるという認識を基に、企画部門は高品質・高感度な「ものづくり」を目指して、ブランドコンセプトの明確化と差別化を徹底し、クリエイション力・マーチャンダイジング力を強化して、更なる独自性と複雑性を追求してきました。そして新たにバリの老舗バッグメーカー

TOP MESSAGE

キンググループは、より一層科学的なプランを組み立て、業績向上に向けて強い実行

ものづくりにこだわり、高い態度能力を発揮して、力で取り組みます

「MORABITO」社と提携し、ウェアとしては世界で初めてとなる新ブランド「MORABITO STYLE」を2016年春に向けて発表いたしました。

営業部門は、質の向上を伴った売上高の拡大を最重要課題として強く認識し、店頭運営力の更なる向上に努めると共に、人材・能力を重視したショップ開発を推進してまいりましたが、消費者の節約志向は依然として根強く、売上高は前年同期比2.8%減少の53億34百万円、営業利益は前年同期比32.9%減少の3億54百万円となりました。

(テキスタイル事業)

自己完結型ビジネススタイルを堅持しながら次世代育成も含めた継続性のある組織体制構築に取り組み、一方で「ヴィンテージコレクション」を中心とした意匠力の再整備や、素材・加工方法の開発推進による提案力の向上、そしてビジネス全般における対応力強化を推進して、企画提案型テキスタイルコンパターとしての機能充実と新たな可能性追求に努めましたが、アパレル各社の発注抑制等による影響を受け、売上高は前年同期比18.8%減少の4億35百万円、営業利益は前年同期比87.6%減少の2百万円となりました。

今後の見通しにつきましては、実質所得低迷による個人消費の停滞が続くものと予想され、依然として非常に厳しい経営環境が継続するものと予想されます。

このような環境のもと当社グループでは、お客様にご満足いただける「強いものづくり」に基軸を置き、独自性・複雑性の徹底追求、高品質・高感度な商品作りに引き続き注力すると共に、店頭運営力の更なる向上、生産管理の強化、経費の節減に努め、科学(構造式)をベースに、質の向上を伴った売上高の拡大に挑戦し、継続的、安定的な業績向上に全力を傾注する所存であります。

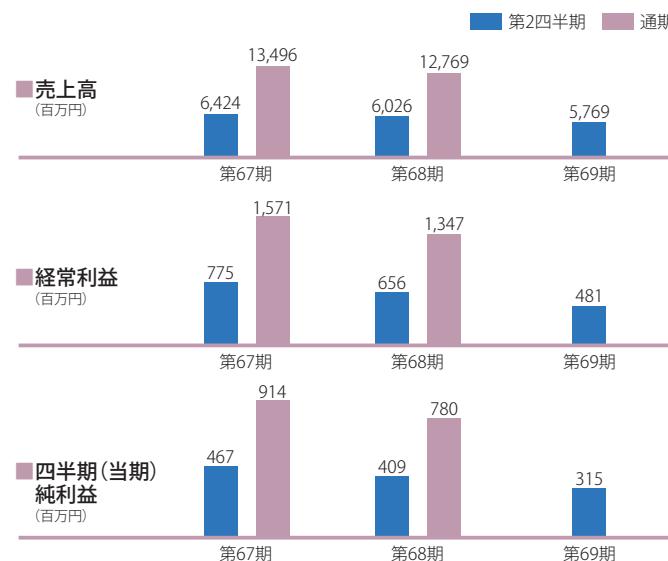
株主のみなさまには、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年12月



第69期第2四半期連結決算ハイライト

Highlight



	第67期		第68期		第69期
	第2四半期 平成25年4月 5 平成25年9月	通期 平成25年4月 5 平成26年3月	第2四半期 平成26年4月 5 平成26年9月	通期 平成26年4月 5 平成27年3月	第2四半期 平成27年4月 5 平成27年9月
売上高	6,424	13,496	6,026	12,769	5,769
経常利益	775	1,571	656	1,347	481
四半期(当期)純利益	467	914	409	780	315
1株当たり四半期(当期)純利益	24円08銭	47円19銭	21円20銭	40円41銭	16円34銭
総資産	21,651	22,550	22,163	23,189	22,687
純資産	18,570	18,955	19,021	19,555	19,536
1株当たり純資産	957円89銭	980円31銭	985円03銭	1,012円66銭	1,014円07銭

第2四半期決算の概要（連結）

四半期連結貸借対照表

科 目	百万円	
	第69期第2四半期 平成27年9月30日現在	第68期第2四半期 平成26年9月30日現在
資産の部		
流動資産	11,004	11,003
現金及び預金	7,267	7,222
受取手形及び売掛金	1,204	1,318
商品	2,192	2,118
原材料及び貯蔵品	43	46
繰延税金資産	89	97
その他	225	230
貸倒引当金	△ 18	△ 29
固定資産	11,683	11,159
有形固定資産	5,848	5,895
建物及び構築物	1,971	2,028
土地	3,558	3,558
その他	319	308
無形固定資産	474	40
投資その他の資産	5,359	5,223
投資有価証券	1,444	1,258
長期貸付金	7	10
繰延税金資産	3	35
投資不動産	2,421	2,442
差入保証金	743	748
その他	757	749
貸倒引当金	△ 18	△ 20
資産合計	22,687	22,163

科 目	百万円	
	第69期第2四半期 平成27年9月30日現在	第68期第2四半期 平成26年9月30日現在
負債の部		
流動負債	2,282	2,324
支払手形及び買掛金	1,039	971
短期借入金	380	380
未払法人税等	117	149
賞与引当金	169	167
役員賞与引当金	9	13
その他	566	644
固定負債	869	817
長期借入金	50	50
退職給付に係る負債	280	290
資産除去債務	106	99
長期未払金	167	167
その他	265	210
負債合計	3,151	3,141
純資産の部		
株主資本	19,150	18,774
資本金	2,346	2,346
資本剰余金	8,127	8,127
利益剰余金	10,273	9,876
自己株式	△ 1,595	△ 1,575
その他の包括利益累計額	385	247
純資産合計	19,536	19,021
負債及び純資産合計	22,687	22,163

四半期連結損益計算書

科 目	百万円	
	第69期第2四半期 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで	第68期第2四半期 平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで
売上高	5,769	6,026
売上原価	2,482	2,585
売上総利益	3,287	3,440
販売費及び一般管理費	2,983	2,927
営業利益	303	513
営業外収益	254	238
受取利息	7	7
その他	246	230
営業外費用	76	95
支払利息	1	2
その他	74	93
経常利益	481	656
特別利益	0	1
固定資産売却益	0	1
特別損失	10	11
固定資産除却損	10	11
税金等調整前四半期純利益	470	645
法人税、住民税及び事業税	99	139
法人税等調整額	55	95
四半期純利益	315	409
親会社株主に帰属する四半期純利益	315	409

要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	百万円	
	第69期第2四半期 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで	第68期第2四半期 平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	116	373
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 682	△ 215
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 309	△ 339
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額	△ 876	△ 180
現金及び現金同等物の期首残高	7,143	6,403
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,267	6,222

事業セグメント別売上高

区 分	百万円	
	第69期第2四半期 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで	第68期第2四半期 平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで
アパレル	5,334	5,489
テキスタイル	435	536
合 計	5,769	6,026

■会社の概要 (平成27年9月30日現在)

会社名 ● 株式会社キング

設立 ● 昭和23年9月

資本金 ● 23億46百万円

社員数 ● 247名(グループ)
454名(店頭販売員等を含む)

主要事業 ● アパレル(レディス・ファッショングッズ)
(グループ)
テキスタイル(プリント・無地先染)

■役員 (平成27年9月30日現在)

取締役社長 ● 山田 幸雄

取締役専務執行役員 ● 石井 修二

取締役専務執行役員 ● 四反田 孝

取締役常務執行役員 ● 堀 武美

取締役常務執行役員 ● 長島 希吉

取締役 ● 鈴鹿 且久

常勤監査役 ● 苗村 尚志

監査役 ● 北村 茂昭

監査役 ● 平居 新司郎

(注) 1. 取締役の鈴鹿且久氏は、社外取締役であり、東京証券取引所が定める独立役員であります。
2. 監査役の北村茂昭、平居新司郎の両氏は、社外監査役であります。

■営業所ご案内



● 東京本社

〒141-0031
東京都品川区西五反田2丁目14番9号
TEL (03) 3490-1371 (案内)



● 大阪店

〒564-0051
大阪府吹田市豊津町1番7号
TEL (06) 6368-7800 (案内)



● 京都本店

〒600-8214
京都市下京区東塩小路高倉町2番の1
TEL (075) 681-9110 (代表)



● 渋谷店

〒150-0041
東京都渋谷区神南1丁目6番6号
TEL (03) 3476-0260 (代表)

■株主メモ

事業年度 ● 毎年4月1日から翌年3月31日まで

基準日 ● 定時株主総会 3月31日
● 剰余金の配当 期末 3月31日

定時株主総会 ● 毎年6月に開催

株主名簿管理人 ● 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

同連絡先 ● (〒541-8502) 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 0120-094-777 (通話料無料)

上場証券取引所 ● 東京証券取引所 市場第一部

公告の方法 ● 当社のホームページに掲載いたします。
<http://www.king-group.co.jp/ir/index.html>
ただし、やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意) 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

単元未満株式の買増制度のご案内

単元未満株式をご所有の株主様は、その単元未満株式の数と併せて1単元になる数の株式を当社に対して買増請求することができます。

詳細につきましては、株主名簿管理人までお問い合わせください。

■株主様ご優待制度のご案内

最低必要株式数 100株

ご優待内容

- (1) 図書カードの贈呈
3月31日現在の株主様
- 保有株式300株以上1,000株未満保有の株主様 500円分の図書カードを贈呈
 - 保有株式1,000株以上2,000株未満保有の株主様 1,000円分の図書カードを贈呈
 - 保有株式2,000株以上保有の株主様 2,000円分の図書カードを贈呈

(2) 当社ファミリーセールご招待

- ①3月31日現在の100株以上保有の株主様
- 6月開催の当社ファミリーセールご招待状を贈呈
 - 6月ファミリーセールでの10万円(税込)までのお買物に対し、10%の割引券を贈呈
- ②9月30日現在の100株以上保有の株主様
- 12月開催の当社ファミリーセールご招待状を贈呈
 - 12月ファミリーセールでの10万円(税込)までのお買物に対し、10%の割引券を贈呈

※当社ファミリーセールは、当社グループ社員・家族及びその関係者を対象に東京会場及び大阪会場にて開催しております。

KINGCO.,LTD.

<http://www.king-group.co.jp>